

7 月中の江別警察署管内人身交通事故発生状況（概数）

江 別 警 察 署

1 交通事故発生状況

	令和7年7月中	令和6年7月中	前 年 比
発生件数	10	14	-4
死傷者数	14	14	
(うち死者数)	1	0	+1
(うち傷者数)	13	14	-1

令和7年7月末	前年比
76	-21
87	-22
3	+1
84	-25

江別警察署管内における7月中の人身交通事故発生件数は10件で、前年と比べ4件減少した。

7月中の死亡事故の発生は1件で、前年と比べ死者数は1名増加した。

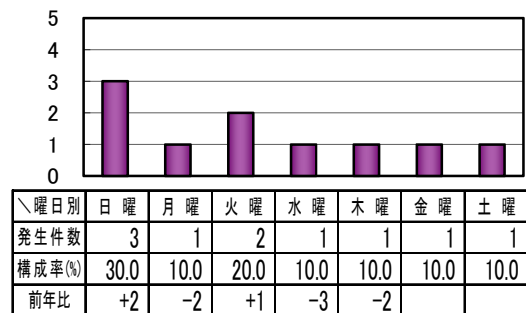
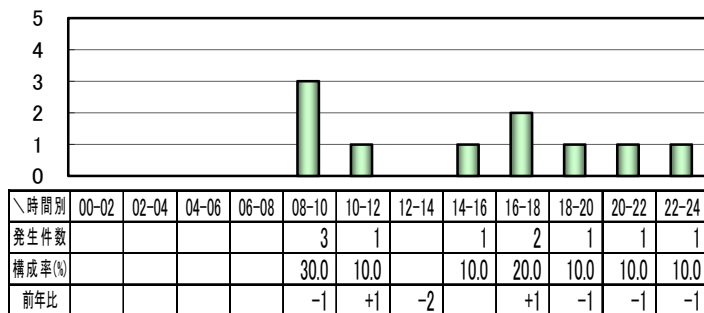
傷者については13人で、前年と比べ1人減少した。

2 交通事故の主な特徴

(1) 時間別、曜日別

発生時間別では、8時～10時が3件(30.0%)で最も多い。

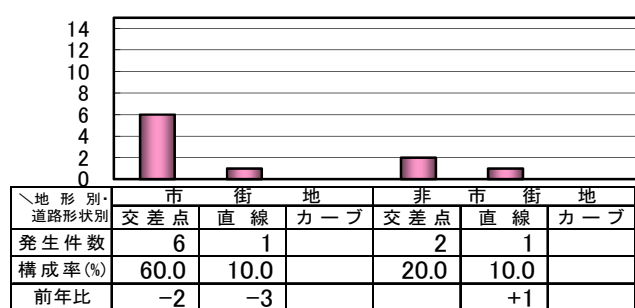
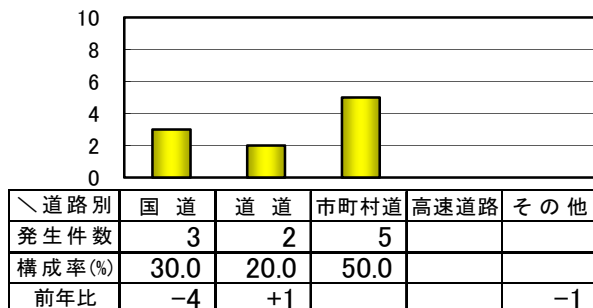
曜日別では、日曜日が3件(30.0%)で最も多い。



(2) 道路別、地形別・道路形状別

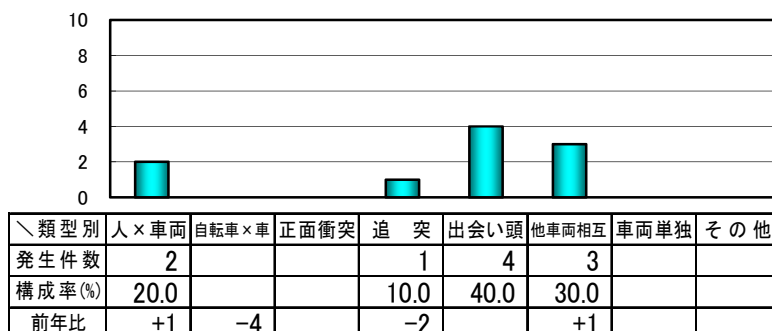
道路別では、市町村道が5件(50.0%)で最も多い。

地形別・道路形状別では、市街地交差点が6件(60.0%)で最も多い。



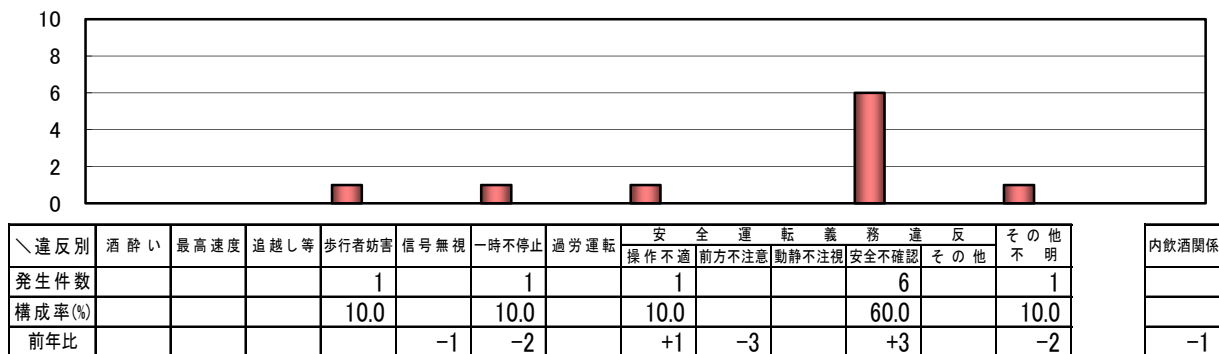
(3) 事故類型別

事故類型別では、出会い頭事故が4件(40.0%)で最も多く、次いで、他車両相互（バック事故等）が3件（30.0%）が多い。



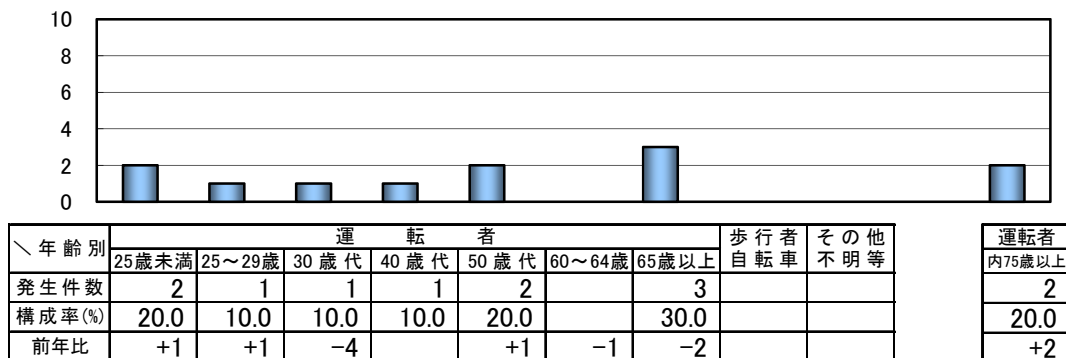
(4) 第1当事者の違反別

第1当事者の違反別では、安全不確認が6件(60.0%)で最も多い。



(5) 第1当事者の年齢別

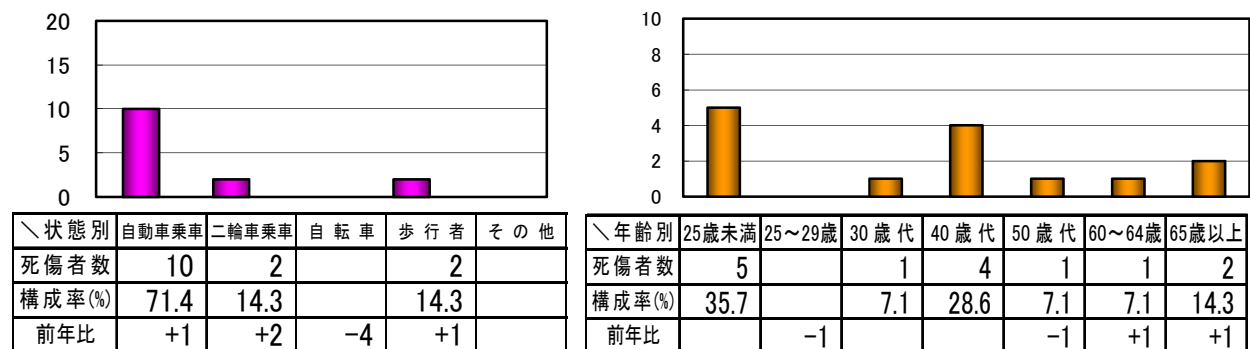
第1当事者の年齢別では、65歳以上が3件(30.0%)で最も多い。



(6) 死傷者の状態別、年齢別

死傷者の状態別は、自動車乗車中が10人(71.4%)で最も多い。

年齢別は、25歳未満が5人(35.7%)で最も多い。



※ 構成率は四捨五入しているため、合計・内訳とは一致しません。

3 交通安全ワンポイントアドバイス

7月中は、出会い頭事故が多く発生し、その特徴として

○ 第1当事者の年齢別では、65歳以上が最も多い

○ 事故原因別では、安全不確認の事故が多い

ことが挙げられます。

7月中は、横断歩道上で、大型バスと歩行者の交通死亡事故が発生しています。

信号機のある横断歩道でも、信号機のない横断歩道でも、車を運転される方は横断歩道手前で一度停止して、左右から歩行者や自転車が来っていないかどうかをしっかりと確認しましょう。

横断歩道上での歩行者や自転車の事故は、大きな事故に繋がるが多いです。

北海道警察では、『ハンドサインでストップ運動』を推進しています。歩行者の方は、車の運転手と「渡ります!」と意思疎通を図って、安全に横断してください。